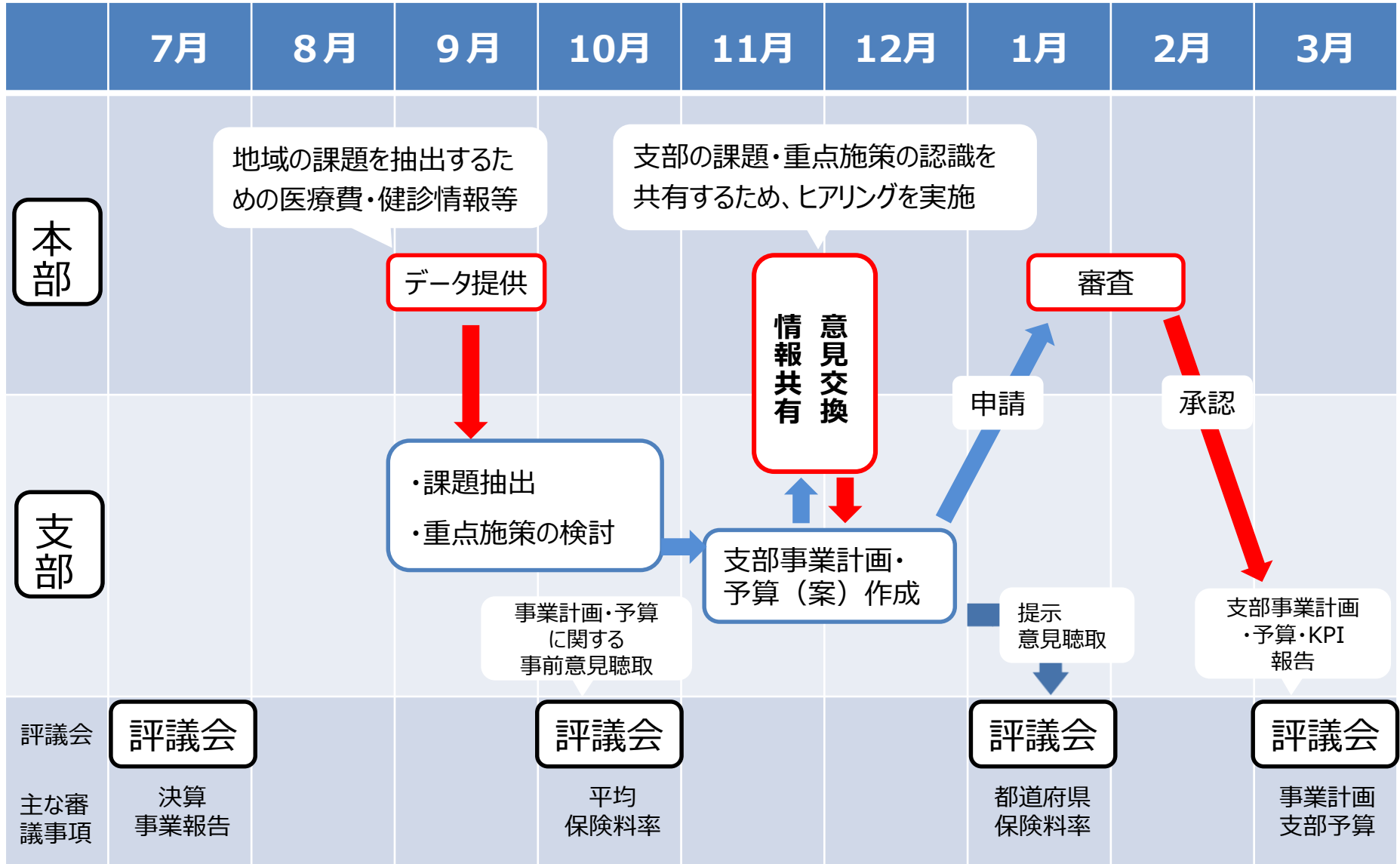


令和 5 年度 支部保険者機能強化予算（案）について

支部ごとの課題認識の共有に基づく支部事業計画・予算の策定等スケジュール

○令和4年度から以下のスケジュールにより、支部ごとの課題や重点施策を本部・支部間で共有のうえ支部事業計画・予算を策定し、本部・支部が連携して課題解決に取り組む。

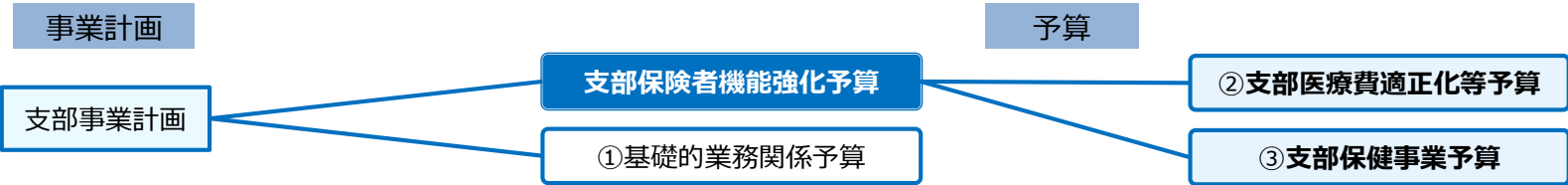


支部保険者機能強化予算とは

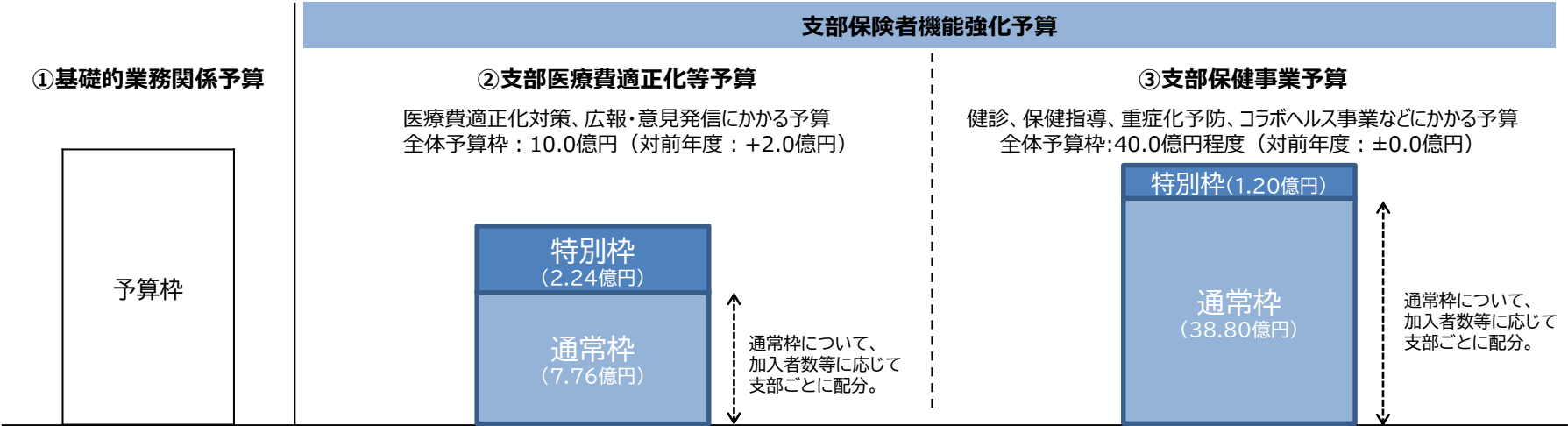
支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



令和5年度からの予算体系



※特別枠:令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

令和5年度千葉支部保険者機能強化予算（案）の全体像

区分	分野	概要	令和5年度		[参考] 令和4年度 予算額
			予算額(案)	令和4年度との増減	
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	医療費適正化に関する経費	880千円	+515千円	365千円
	広報・意見発信経費	広報チラシ作成経費、ジェネリック医薬品の広報経費 など	16,979千円	▲1,073千円	18,052千円
合 計			17,859千円	▲558千円	18,417千円
支部保健事業 予算	健診経費	集団健診、健診推進経費、健診受診勧奨経費 など	46,937千円	+3,861千円	43,076千円
	保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導関係経費、保健推進経費、 保健指導利用勧奨経費	6,773千円	+30千円	6,743千円
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨、重症化予防対策経費	24,100千円	+8,848千円	15,252千円
	コラボヘルス事業経費	健康経営（健康宣言）事業の経費	15,442千円	▲2,521千円	17,963千円
	その他の経費	その他の保健事業に係る経費	2,706千円	▲5,048千円	7,754千円
合 計			95,958千円	+5,170千円	90,788千円

令和5年度千葉支部保険者機能強化予算（案）

支部医療費適正化等予算

分野	事業名	概要（取組内容）	令和5年度 予算額（案） [令和4年度との増減]	[参考] 令和4年度 予算額	増減要因
医療費適正化 対策経費	【強化】 支部における健康課題の解決に向けた医療費情報及び健診情報等の分析とそれに基づく事業企画	・エビデンスに基づく事業実施をする上での、健康課題の深掘分析や事業企画の検討	311千円 [+311千円]	-	新規事業
	医療費適正化に向けた事業所への啓発	・医療費適正化の啓発のため、事業所における適正受診等に関するポスターやリーフレット等を作成し送付	467千円 [+192千円]	275千円	健康保険委員の増加に伴う増
	薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	・薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付専用封筒の作成	102千円 [+13千円]	89千円	単価の見直しによる増
広報・意見 発信経費	納入告知書同封チラシの作成	・毎月事業所に送付する納入告知書に同封するチラシの作成	5,763千円 [+464千円]	5,299千円	単価の見直しによる増
	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた各種広報の実施	・ジェネリック医薬品の使用促進を図るため、8月と2月に電車内での中吊り広告や地元紙等で広報を実施	11,216千円 [▲1,239千円]	12,454千円	広報媒体等の見直しによる減

支部保健事業予算

分野	事業名	概要（取組内容）	令和5年度 予算額（案） [令和4年度との増減]	[参考] 令和4年度 予算額	増減要因
健診経費	新適事業所や未受診事業所等を対象とした生活習慣病予防健診の受診勧奨	・健診一斉案内対象外となる新規適用事業所等や前年度未受診率の高い事業所に対する受診勧奨（電話勧奨）	6,820千円 [▲1,254千円]	8,074千円	R5年度より文書送付による受診勧奨が本部実施となることに伴う減
	【強化】 集団健診	・集団健診及び受診勧奨（文書送付） ・市町が実施するがん健診と特定健診の同時実施 など	11,669千円 [+2,644千円]	9,025千円	健診案内ハガキの変更に伴う増
	【強化】 事業者健診の結果データの取得	・事業者健診結果データ提供に関する同意書取得等の外部委託 ・その他事業者健診データ提供にかかる経費（データ作成等） など	18,129千円 [+5,395千円]	12,734千円	対象者の拡大に伴う増
	G I Sと経年的受診状況データを利用した未受診の被扶養者に対する受診勧奨	・勧奨対象者の自宅から近い健診機関を掲載したダイレクトメールの送付	3,960千円 [▲3,190千円]	7,150千円	単価の見直しによる減
	初めて健診対象となる加入者に対する受診勧奨	・令和6年度に初めて生活習慣病予防健診(35歳)及び特定健診(40歳)の対象となる者にダイレクトメールを送付	1,155千円 [+332千円]	823千円	健診案内ハガキの変更に伴う増
	生活習慣病予防健診年度案内同封用チラシの作成	・健診一斉案内に同封する制度周知用チラシ	1,892千円 [▲132千円]	2,024千円	作成部数の見直しによる減
	特定健康診査受診券同封用チラシの作成	・受診券一斉発送分に同封する制度周知用チラシ	3,158千円 [+122千円]	3,036千円	単価の見直しによる増
	その他	・健診実施機関の実地指導の実施 ・治療中の者の検査結果の情報提供	154千円 [▲56千円]	210千円	実績を踏まえた実地指導旅費の減

分野	事業名	概要（取組内容）	令和5年度 予算額（案） [令和4年度との増減]	[参考] 令和4年度 予算額	増減要因
保健指導経費	保健指導推進経費	・保健指導の前年度実績を超過する機関等に対するインセンティブに関する経費	2,970千円 [±0円]	2,970千円	
	その他	・保健指導中間評価時の血液検査費用 ・保健指導用パンフレット作成等費用 など	3,803千円 [+30千円]	3,773千円	保健師募集広告費の見直しによる増
重症化予防 事業経費	【強化】 未治療者受診勧奨	・健診結果が良くないにも関わらず、医療機関未受診の者への受診勧奨（文書送付、電話勧奨）	23,760千円 [+8,848千円]	14,912千円	勧奨者数拡大による増
	重症化予防対策	・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく保健指導 ・支部独自で実施しているCKDが疑われる者に対する受診勧奨	340千円 [±0円]	340千円	
コラボヘルス 経費	健康宣言事業所における健康づくりのための事業所出張訪問セミナーの実施	・健康宣言事業所の健康づくりをサポートとして、専門家による健康づくりの講話や運動の実技指導等を実施	5,052千円 [▲1,100千円]	6,152千円	実施セミナーの回数等の見直しによる減
	健康な職場づくりの実施に向けた取組	・健康経営の普及促進のための健康づくり情報等の提供や健康宣言事業所への認定証等を発行するための経費	3,487千円 [+2,238千円]	1,249千円	広報誌の作成費用の計上（フォローアップ事業の拡充）等に伴う増
	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	・歯や口腔保健への関心を高め、生活習慣病の予防と歯科医療費の適正化に繋げるために宣言事業所の被保険者に歯科健診を実施	4,758千円 [+248千円]	4,510千円	診査票等の作成単価の見直しによる増
	健康経営の普及促進に向けた取組事例集の作成	・積極的に健康づくりに取組んでいる事業所やその取組内容を掲載した冊子を作成し、健康経営の普及促進に活用	660千円 [▲4,620千円]	5,280千円	制作費用の皆減に伴う減
	その他	・事業所カルテの作成・発送	1,485千円 [+1,485千円]	-	新規計上

分野	事業名	概要（取組内容）	令和5年度 予算額（案） [令和4年度との増減]	[参考] 令和4年度 予算額	増減要因
その他の経費	生活習慣病予防健診時にリーフレットを活用した禁煙啓発の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・健診実施機関が活用するための禁煙啓発用リーフレットの作成 ・健診実施機関から喫煙者に配布や健診結果票に同封等を実施 	1,100千円 [±0円]	1,100千円	
	受診勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者及び被扶養者の受診勧奨予備群等へ健診結果を経年でグラフ表示したお知らせを送付 	1,210千円 [▲2,200千円]	3,410千円	システム設計等にかかる費用の皆減に伴う減
	各種健康イベント等への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・協定を締結している自治体等が開催する健康づくりイベントの共催又は参画するための費用 	396千円 [+12千円]	384千円	単価の見直しによる増

令和5年度 主な強化事業等の概要

項目	事業名	取組・強化内容	予算額(案)
支部医療費適正化等予算	【強化】 支部における健康課題の解決に向けた医療費情報及び健診情報等の分析とそれに基づく事業企画	(新規事項) 千葉支部における健康課題の解決に向け、エビデンスに基づく事業実施をする上で、健康課題の深掘分析や事業の企画、また、事業実施後の効果検証について、外部有識者にご協力いただきながら進めていく。さらには、R6年度からスタートする第3期データヘルス計画の策定や県における第4期医療費適正化計画の策定に向けた意見発信についても、本分析等で得られたエビデンスを踏まえ実施することとする。	311千円 (+311千円)
健診経費	【強化】 集団健診	特定健診の受診機会を増やし、同日に特定保健指導を実施する。健診については骨密度や肌年齢測定などの無料オプションに加えて、有料のオプション検査項目を設けて実施。また、開催会場についても利用者の利便性等を考えて、「行きたい」と思われる魅力のある会場で実施することで受診率及び実施率の向上を図る。 (強化内容: 健診案内ハガキの充実化) 健診案内ハガキ(DM)を官製ハガキサイズからA3二つ折りに紙面を拡大し、掲載内容の充実を図る	11,669千円 (+2,644千円)
	【強化】 事業者健診の結果データの取得	事業者健診結果データ提供に係る同意書の提出勧奨及び紙データの電子化パンチ委託業務について、外部業者に委託する。 (強化内容: 対象者の拡大) 対象者の選定をR4年度生活習慣病予防健診受診率50%未満の同意書未提出事業所の健診受診対象者が10名以上いる事業所から5名以上いる事業所に拡大	18,129千円 (+5,395千円)
未治療者受診勧奨	【強化】 未治療者受診勧奨	一次勧奨実施後速やかに、委託業者へ対象者リストを渡し、対象者全員に文書による二次勧奨を実施。 返信される「受診状況のおたずね」に記載された回答が「受診している」以外の者で、電話番号が記載されている者に対して委託業者から受診勧奨電話を実施する。 (強化内容: 早期勧奨に伴う対象者数の拡大) 従来、本部が一次勧奨実施後に支部において二次勧奨を実施していたが、一次勧奨実施後、同対象者全員に対して二次勧奨を実施することとするため文書送付対象者を拡大	23,760千円 (+8,848千円)